

短期研修報告書

記入 | 2018年 10月

所属&学年 | 経済学部 1年生

| | |
|-------------|------------|
| 留学先大学 (国名) | オーストラリア |
| 短期研修のプログラム名 | モナシュ大学英語研修 |
| 留学した期間 | 8/21-9/23 |

1. 留学前の準備 (応募のきっかけや動機、申込手続、語学対策など)

語学対策はオンライン英会話を留学に行くまでの一ヶ月間毎日おこなった。

2. 研修内容や学校 (内容と時間数・形態、授業の感想、学生同士の交流など)

授業は少人数でのグループワークが多かった。現地の学生とは、日本語を教えるプログラムで知り合うことができた。

3. 生活 (住環境、食生活や健康管理、金銭管理、持参して良かったものなど)

どうしても栄養が偏ってしまうので、野菜を食べるようにしていた。

部屋のコンセントが一つしかなかったので、タコ足コンセントを持参してよかった。

4. 危機管理 (身を守るために気を付けていたことや危険を感じたことなど)

バスや電車の中ではバックを前に持って行くようにしていた。

夜は遅くまで出歩かず、ホストファミリーと過ごすようにしていた。

5. 留学を終えて感じること&留学を考えている学生へのメッセージ

一ヶ月という短い期間だったが、自分の考えや、行動力に変化があった。

一年の留学をしたい人はまずは一ヶ月の短期から始めてみるといいと思った。

6. 研修費用 (さしつかえなければおおよその金額を教えてください)

| 内訳 | おおよその額 | 備考 |
|-----------------|--------|----|
| 航空運賃&ビザ申請料 | 円 | |
| 海外旅行保険 | 円 | |
| 授業料 (教材費含) | 円 | |
| 滞在費 (寮費など) | 円 | |
| 食費 | 円 | |
| 交通費 | 円 | |
| その他 (小遣い、通信費など) | 円 | |
| 計 | | 円 |

短期研修報告書

記入 | 2018年 9月

所属 & 学年 | 工学研究科 2年生

| | |
|-------------|-----------------------|
| 留学先大学 (国名) | オーストラリア |
| 短期研修のプログラム名 | モナシュ大学英語研修 |
| 留学した期間 | 2018/08/21~2018/09/23 |

1. 留学前の準備 (応募のきっかけや動機、申込手続、語学対策など)

修士二年の前期は研究と就職活動でかなり忙しかったが、学生最後の年なのでラストチャンスと思い、留学を決意した。実際、就職活動と留学手続きと研究発表が重なった時は本当に大変だった。私は留学前に語学対策はほとんどしていないが、無理にでも時間をつくって対策した方がいいと感じた。特にリスニング。

2. 研修内容や学校 (内容と時間数・形態、授業の感想、学生同士の交流など)

授業は午前のみ、午後のみどちらか。私は午後だった。クラスは8人日本人、8人中国人。授業はチームでクイズを解くなど楽しい時間が多かった。

3. 生活 (住環境、食生活や健康管理、金銭管理、持参して良かったものなど)

ホームステイ先に関して、過去に留学生を多く受け入れている家庭だったので、慣れている感じだった。料理はいつも美味しく、毎日ディナーを楽しみにしていた。

4. 危機管理 (身を守るために気を付けていたことや危険を感じたことなど)

メルボルンの治安は良かったので、危険を感じたことはなかったが、サコッシュを財布代わりにしてパスポートを入れ常に持ち歩いていた。

5. 留学を終えて感じる事 & 留学を考えている学生へのメッセージ

一か月の留学で英語力が見違えるほど上達することはありえないと思う。自分自身リスニングが少し上達したように感じたが、他はほとんど変わらなかった。ただ、英語を勉強するモチベーション向上、英語をどのように勉強すればよいか、を実感できた。日本で勉強を続けられるかどうかが一番重要。また、もし留学に行くチャンスがあるなら絶対に行った方がよいと思う。一年行けるなら最高だけ一か月でも行った方がいいと思う。海外での生活、外国人とのコミュニケーションを通して、英語だけでなく様々な面で気付きがあると思うし、絶対に自分を少し成長させてくれる。

6. 研修費用（さしつかえなければおおよその金額を教えてください）

| 内訳 | おおよその額 | 備考 |
|----------------|----------------|-------------------------------|
| 航空運賃&ビザ申請料 | 円 | |
| 海外旅行保険 | 20000 円 | |
| 授業料（教材費含） | 円 | |
| 滞在費（寮費など） | 円 | |
| 食費 | 25000 円 | 外食しなかったら 0 円。一回外食すれば約 3000 円。 |
| 交通費 | 15000 円 | |
| その他（小遣い、通信費など） | 円 | |
| 計 | 700,000 | 円 |

自由記述欄 *現地のおすすめ情報や留学エピソードなどご自由にご利用ください。写真添付なども歓迎します。

↓↓↓

現地でのインターネットをどうするか。留学を考えている人のほとんどが何が最適かわからないと思います。一か月の留学を終えて思うのは、現地のプリペイド SIM カードを使うのが確実に良いということ。理由は、安いから。一か月でおよそ 5000 円、8GB くらい使える。メルボルン市内はフリーWiFi が至る所にあるから、あまりネットを使わない人は他の手段でもよいと思うが、いつでもどこでも残量を気にせずネットを使いたい人は現地のプリペイドカード一択。空港にある OPTUS でもいいし、モナシュ大学からもらえる vodafone でもどちらでもよい。

短期研修報告書

記入 | 2018年 9月
所属 & 学年 | 工学部 1年生

| | |
|-------------|------------------|
| 留学先大学 (国名) | モナシュ大学 (オーストラリア) |
| 短期研修のプログラム名 | モナシュ大学英語研修 |
| 留学した期間 | 8/21~9/23 |

1. 留学前の準備 (応募のきっかけや動機、申込手続、語学対策など)

応募したきっかけは留学説明会を受けて留学に興味を持ったことです。手続き方法は海外留学室に書類を提出するだけです。留学前は海外旅行保険への加入、留学先の情報収集を行いました。語学対策は映画をみたり、英語で日記をつけていました。

2. 研修内容や学校 (内容と時間数・形態、授業の感想、学生同士の交流など)

授業自体は月曜から金曜までで、午前か午後のどちらかでした。僕のクラスは午後だったので、午前中は学校に行って自習したり、友達とおしゃべりしてました。とにかく授業は楽しかったです。議論中心の授業で積極的に発言することが求められました。議論の題材も興味深いものが多く、やりがいがあり、議論することによって、内容が深まり、英語力も格段に向上したと思います。

僕のクラスは3分の1が日本人で、他は中国、クウェート、オマーン、ボツワナの人がいました。みんなフレンドリーで海外の友達ができました。中国の子に美味しい中華料理を紹介してもらって食べに行ったり、ボツワナの子とご飯に行ったり、クウェートの子に誘われてナイトクラブにいたり、、、と、ここに書ききれないくらい沢山の交流ができました！！交流することによって視野が広がるだけでなく、違った視点で日本について考えるきっかけにもなりました。帰国後も電話したり、SNSで連絡を取り合ってます。

3. 生活 (住環境、食生活や健康管理、金銭管理、持参して良かったものなど)

全日ホームステイでした。ホストファザー、マザーとその娘さんと同居人の男の人と住んでいました。とにかく愉快的な家庭で、同居人の口癖が”パーティー”でした^^ ホストファザーが英語教師だったこともあり、家ではひたすらホストファザーと話していました。

ご飯は朝、昼は自分で作り、夜は家族と食べました。ご飯は全て美味しかったです。日本食を大量に持って行きましたが、全く必要ありませんでした。物価は高かったですが、スーパーなどでは意外とリーズナブルな値段で買い物ことができました。スタバは日本より安かったです。

ほとんど全ての店で、カードが使えたので、金銭感覚が狂いそうになりました。スリッパと折り畳み傘は持参して良かったと思います。

4. 危機管理 (身を守るために気を付けていたことや危険を感じたことなど)

治安が驚くほどよかったです。財布を後ろポケットに入れられないなど、最低限の事はしていましたが、ほとんど日本にいる感覚で過ごせました。

5. 留学を終えて感じる事&留学を考えている学生へのメッセージ

研修を通じて英語力（特にリスニングとスピーキング）が格段に向上しただけではなく、視野が広がり、交流の幅も広がりました。この留学を通して、自分の殻をぶち破れたと思います。留学は新たな発見につながると思います。また、自分の殻を破ったり、自分を大きく成長させられる貴重な機会だと思います。勇気を出して一歩踏み出してみたいかがでしょうか。

6. 研修費用 (さしつかえなければおおよその金額を教えてください)

| 内訳 | おおよその額 | 備考 |
|-----------------|------------------|----|
| 航空運賃&ビザ申請料 | 40,000 円 | |
| 海外旅行保険 | 23,000 円 | |
| 授業料 (教材費含) | 165,000 円 | |
| 滞在費 (寮費など) | 220,000 円 | |
| 食費 | 13,000 円 | |
| 交通費 | 6,500 円 | |
| その他 (小遣い、通信費など) | 60,000 円 | |
| 計 | 600,000 円 | |

自由記述欄 * 現地のおすすめ情報や留学エピソードなどご自由にご利用ください。写真添付なども歓迎します。

↓↓↓

土日はひたすら遊んでました。 インスタ映えるのでメルボルン、オススメです



短期研修報告書

記入 | 2018年 9月

所属 & 学年 | 創薬科学研究科 1年生

| | |
|-------------|------------------|
| 留学先大学 (国名) | モナシュ大学 (オーストラリア) |
| 短期研修のプログラム名 | モナシュ大学英語研修 |
| 留学した期間 | 1ヶ月 |

1. 留学前の準備 (応募のきっかけや動機、申込手続、語学対策など)

長期留学したい気持ちはあったのですが、研究も忙しいので夏休みの期間に開催されていた短期留学を利用しました。手続きは若干めんどろなこともありますが、大変な手続き等はありません。この短期留学に向けた事前対策はしていませんが、日頃から参考書に取り組んでいました。

2. 研修内容や学校 (内容と時間数・形態、授業の感想、学生同士の交流など)

授業内容はクラスのレベルによって異なります。またクラスのレベルにより授業が午前か午後か決まります。

私の授業では、ライティング・スピーキング・リーディング・リスニング全ての内容を考慮しており、内容もなかなか難しいと感じました。宿題が多い日もありますし、それ以外に自主学習を推奨されているため、全て完璧にこなすのはなかなか大変だと思います。そのため、平日はあまり遊べない可能性もあります。しかし、授業で教わる内容は英語学習に必要なものばかりですので、帰国後も活かすことができると思います。

日本人が多く参加するプログラムなので、授業後は日本語を使いがちです。外国の友達を作るには自分から行動する必要があります。

3. 生活 (住環境、食生活や健康管理、金銭管理、持参して良かったものなど)

生活はホームステイ先によって全く異なります。基本的に親切な家族が多いと思います。食事に関してもホームステイ先によると思いますが、日本よりも野菜を食べない人が多いと思います。サラダを売っているのはあまり目にしませんでした。

滞在中に風邪をひいてしまったのですが、保険に入っていたため、通訳付きで無料で診察してもらえました。私は現金5万円分、キャッシュパスポートに3万円とクレジットカードを持って行きました。無駄に換金すると、使い切らない場合もあるので、注意が必要です。

生活に必要なものはオーストラリアでも手に入りますが、高いので日本から持っていったほうがいいかもしれません。あとビニール袋は大活躍しました。

4. 危機管理 (身を守るために気を付けていたことや危険を感じたことなど)

酒に酔っていたりドラッグを使っている人もいます。そういった人がそばにいる場合はできるだけ刺激しないように、その場から離れるようにしました。

5. 留学を終えて感じること&留学を考えている学生へのメッセージ

正直1ヶ月では英語が急激に伸びることはないと感じました。ですが、自分の何が良くないのか、どうしたらもっと英語が伸びるのかなど、今後につながる知見を得ることができました。またオーストラリアでの生活を通して、オーストラリアの文化を理解できるのは当然ですが、日本の良い所、悪い所も改めて理解することができました。海外に興味がある、長期留学をしたいけど不安という方は是非参加してみてください。

6. 研修費用 (さしつかえなければおおよその金額を教えてください)

| 内訳 | おおよその額 | 備考 |
|----------------|--------|----|
| 航空運賃&ビザ申請料 | 円 | |
| 海外旅行保険 | 円 | |
| 授業料(教材費含) | 円 | |
| 滞在費(寮費など) | 円 | |
| 食費 | 円 | |
| 交通費 | 円 | |
| その他(小遣い、通信費など) | 円 | |
| 計 | | 円 |

自由記述欄 * 現地のおすすめ情報や留学エピソードなどご自由にご利用ください。写真添付なども歓迎します。

短期研修報告書

記入 | 2018年 9月
所属 & 学年 | 医学部 2年生

| | |
|-------------|-----------------------|
| 留学先大学 (国名) | モナシュ大学 (オーストラリア) |
| 短期研修のプログラム名 | モナシュ大学 (ME) 研修 |
| 留学した期間 | 2018.8.22 ~ 2018.9.23 |

1. 留学前の準備 (応募のきっかけや動機、申込手続、語学対策など)

大学生のうちにしておくべきことのひとつとしてよく留学が言われるので、漠然としてみたいと思って応募した。申し込み手続きは考えなければいけないことがたくさんあり、大学の勉強や他の勉強、バイトもあったのでかなり忙しくしていた。しかしこのような手続きから留学は始まっていたと思う。語学対策はほとんど何もしなかった。

2. 研修内容や学校 (内容と時間数・形態、授業の感想、学生同士の交流など)

クラスには日本人の他に中国人やアフリカ系、西アジア系の学生がいた。内容は教科書やプリント等を使って Reading、Writing、Listening、Speaking(プレゼンを含む)をした。積極的な発言が求められ、グループでの話し合いも多かった。Speaking 重視だったことは英会話力の向上にとっても良かったと思う。日本人以外の元からいた学生は日本人よりはるかにうまく英語を話すことが出来ていて、とても刺激的だった。また、いろいろな国の人と共通言語である英語で会話できたのは楽しかった。

3. 生活 (住環境、食生活や健康管理、金銭管理、持参して良かったものなど)

オーストラリア人の家庭でお世話になったので、オーストラリアの生活や食事を体験することが出来た。食事は美味しいものばかりでホストファミリーはとても良い人たちだった。自分の部屋はもともと息子さんの部屋だったもので、広く快適だった。冬だったので、朝晩は特に冷え、暖房設備も日本ほど十分ではないので、暖かい服を用意していく必要がある。洗濯については毎日ではないので、服や下着、ハンカチなどは一週間分くらい持っていったので正解だった。

4. 危機管理 (身を守るために気を付けていたことや危険を感じたことなど)

貴重品はリュックではなくポシェットに入れて取られないように気をつけていた。危ないところや暗い時間帯に一人歩きはしないようにした。たまに不審者のような人を見かけたり、ホームレスが道にいたりがあったが、関わらないようにしていれば問題ないと思う。

5. 留学を終えて感じること & 留学を考えている学生へのメッセージ

想像していたより辛いことが多いヶ月だったが、行かないよりは絶対良かったと思う。日本の良さを再発見でき、また、自分の視野が広がったように感じている。一生忘れない出会いや経験ができた。留学したいという気持ちがあるならぜひ挑戦することを勧めたい。何か得られるものがあるはずである。ただし、行く前に少しは英会話の勉強をしておいた方が良い。私はほとんど何もせずに行ったので、自分の英語に自信が持てず、より喋れないような

事態になってしまったと後悔している。

6. 研修費用 (さしつかえなければおおよその金額を教えてください)

| 内訳 | おおよその額 | 備考 |
|-----------------|---------------|-----------------|
| 航空運賃&ビザ申請料 | 158,480 円 | |
| 海外旅行保険 | 20,180 円 | |
| 授業料 (教材費含) | 388,336 円 | ←授業料・滞在費・食費合わせて |
| 滞在費 (寮費など) | 円 | |
| 食費 | 円 | |
| 交通費 | 約 13,000 円 | |
| その他 (小遣い、通信費など) | 7~8 万円 | |
| 計 | 約 65 万 | 円 |

自由記述欄 *現地のおすすめ情報や留学エピソードなどご自由にご利用ください。写真添付なども歓迎します。

↓↓↓

日本語ガイドの現地ツアーに参加し、グレートオーシャンロードに行った。日本人だけのツアーでガイドも日本語だったのでストレスなくとても快適だった。日本人ガイドさんから、オーストラリアのオススメのお土産情報なども聞いてとても充実したツアーになった。他のツアーに参加したクラスメイトたちは、ガイドが英語で戸惑うことが多かったと言っていたので、日本語ガイドツアーはおすすめ。

短期研修報告書

記入 | 2018年9月
所属 & 学年 | 農学部1年生

| | |
|-------------|------------------|
| 留学先大学 (国名) | モナシュ大学 (オーストラリア) |
| 短期研修のプログラム名 | モナシュ大学英語研修 |
| 留学した期間 | 4週間 |

1. 留学前の準備 (応募のきっかけや動機、申込手続、語学対策など)

以前から語学留学に関心があったので応募しました。留学前は時間のあるときに海外のドラマや映画を英語で字幕付きで見ようしていました。

2. 研修内容や学校 (内容と時間数・形態、授業の感想、学生同士の交流など)

私は平日の午前中8時30分から12時45分まで、休憩15分をはさむ4時間授業を受けていました。授業内容は毎週のテーマ(テクノロジーなど)に沿って4技能をバランスよく高めていこうとするものでした。授業内容はかなり濃く、宿題も多い日が多かったので大変でしたが非常に有意義だったと思います。クラスの仲はよく、私のクラスは日本人が多かったので日本人の友達が増えましたが、日本人以外の学生とも積極的に交流しようとすることで、彼らとも仲を深めることができました。

3. 生活 (住環境、食生活や健康管理、金銭管理、持参して良かったものなど)

私のステイ先はスリランカ人の家族だったため、夕食はいつも米だったので食生活に大きな変化はなかったように思います。朝はトースト、昼はサンドイッチを作って持って行っていました。物価は日本よりも全体的に高いです。買い物はほとんどカードで済ませていました。家の中で暖房をつけないことも多く、私の友人も家の中が寒いと言っている人も多かったので、家の中で上に羽織るものを一枚持っていくといいと思います。また、外食したときなどにお手拭きが出ないことも多いので、ウェットティッシュも役立ちます。

4. 危機管理 (身を守るために気を付けていたことや危険を感じたことなど)

帰宅途中、車道を横断せざる負えないときに、横断しようとしたら左折しようとする車が減速せずに迫ってきてクラクションを鳴らされました。日本とは違い、オーストラリアは基本車優先のようなので、道路を横断するときは車には十分気を付けてください。

5. 留学を終えて感じること & 留学を考えている学生へのメッセージ

一か月ほどでは語学能力が著しく伸びることはおそらくないでしょう。しかし、自分の語学能力の理解は今後役に立てることができると思います。また、海外経験がゼロの人にとっては、異なる文化に触れ、理解することで、自分の視野を広げる貴重な経験になると思います。留学に行って失うものはお金だけです。あとは得られるものばかりです！

短期研修報告書

記入 | 2018年 9月

所属&学年 | 情報学部 2年生

| | |
|-------------|----------------|
| 留学先大学 (国名) | モナシュ大学 |
| 短期研修のプログラム名 | Monash English |
| 留学した期間 | 1か月 |

1. 留学前の準備 (応募のきっかけや動機、申込手続、語学対策など)

高校生の時に10日間アメリカに行ったことがあり、もう少し長い留学に挑戦してみたいと思い応募しました。

2. 研修内容や学校 (内容と時間数・形態、授業の感想、学生同士の交流など)

午後1時から5時過ぎまでの授業で約15人のクラスでした。授業はIELTSの対策も兼ねた本格的な英語の授業でした。クラスメイトと個人的に外食に出かけたこともありました。

3. 生活 (住環境、食生活や健康管理、金銭管理、持参して良かったものなど)

ホームステイ先は実家よりもかなり広く快適でした。朝ごはんは自分で冷蔵庫の中にあるもので準備し、昼は昨夜の残りかサンドイッチ、夜はマザーの手料理でパスタが一番多かったです。お金は、持ち歩く現金は50ドル以内に収め、ほとんどクレジットカードで支払いをしていました。私は現地で風邪をひいてしまいとても辛かったので、花粉の薬だけでなく風邪薬も持っていくべきだったと思いました。

4. 危機管理 (身を守るために気を付けていたことや危険を感じたことなど)

財布は手の届きにくい場所にしまい、自分のものから目を離さないようにしていました。

5. 留学を終えて感じること&留学を考えている学生へのメッセージ

オーストラリアは自然が美しく市街が栄えている、とても過ごしやすい場所でした。将来住めたらすてきなと感じています。また、日本よりも多文化で様々な人がいるためか、周りの目を気にする必要もないし、比較せずにお互いに尊重しあっているところが心地よかったです。向上心のある学生や真剣に勉強に取り組む学生が多く、学べるところがたくさんあると思うので、もし迷っているなら挑戦してみるべきだと思います。

6. 研修費用（さしつかえなければおおよその金額を教えてください）

| 内訳 | おおよその額 | 備考 |
|----------------|----------|----------|
| 航空運賃&ビザ申請料 | 160000 円 | |
| 海外旅行保険 | 22710 円 | |
| 授業料（教材費含） | 165880 円 | |
| 滞在費（寮費など） | 160000 円 | |
| 食費 | ?円 | |
| 交通費 | 15000 円 | |
| その他（小遣い、通信費など） | 円 | |
| 計 | | 円 |

自由記述欄 *現地のおすすめ情報や留学エピソードなどご自由にご利用ください。写真添付なども歓迎します。

↓↓↓

Sta travel という現地の旅行会社でバスツアーを予約し、Great Ocean Road へ行きました。135AUD だったと思います。せっかくなのでシドニーなど遠いところにも行ってみるのがおすすめです。

バスや電車などのルート検索や時間検索のために PTV というアプリを入れるのがおすすめです。

携帯に関しては、現地で SIM カードを買うのがおすすめです。わたしは Optus という有名なところで買いましたが、メルボルン空港限定にて一か月 15GB で 40AUD のところ、半額の 20AUD で購入できました。空港限定価格みたいでかなりお得でした。SIM カードの交換はすべて店員さんがやってくれます。

短期研修報告書

記入 | 2018年 9月
所属 & 学年 | 工学部 1年生

| | |
|-------------|------------------|
| 留学先大学 (国名) | モナシュ大学 (オーストラリア) |
| 短期研修のプログラム名 | モナシュ英語研修 |
| 留学した期間 | 8/23~9/22 |

1. 留学前の準備 (応募のきっかけや動機、申込手続、語学対策など)

留学したいと以前から考えており、比較的余裕のある一年時に留学をしようと考えた。語学対策としては、TOEIC 対策を行った。

2. 研修内容や学校 (内容と時間数・形態、授業の感想、学生同士の交流など)

午前または午後 4 時間の授業がある。授業内ではすべて英語。私のクラスは日本人が 17 人中 14 人いた。授業自体は楽しく、実りのあるものだったと思う。

3. 生活 (住環境、食生活や健康管理、金銭管理、持参して良かったものなど)

洗濯の頻度が日本にいるときよりも少ないので、下着は特に多めに持って行くとよい。家の中でも靴で生活するので、サンダルなどを持って行くと良い。

4. 危機管理 (身を守るために気を付けていたことや危険を感じたことなど)

治安は日本と同じくらいだったと思う。夜道を歩くときはイヤホンをつけないようにした。

5. 留学を終えて感じること & 留学を考えている学生へのメッセージ

一ヶ月という短期間の留学だったが英語力の向上は十分にあったと思う。そして、それ以上にチャレンジする力が身についたと思う。

6. 研修費用 (さしつかえなければおおよその金額を教えてください)

| 内訳 | おおよその額 | 備考 |
|-----------------|---------|----|
| 航空運賃 & ビザ申請料 | 円 | |
| 海外旅行保険 | 10000 円 | |
| 授業料 (教材費含) | 円 | |
| 滞在費 (寮費など) | 円 | |
| 食費 | 円 | |
| 交通費 | 15000 円 | |
| その他 (小遣い、通信費など) | 70000 円 | |
| 計 | | |

短期研修報告書

記入 | 2018年 9月

所属&学年 | 情報学部 2年生

| | |
|-------------|------------------|
| 留学先大学 (国名) | モナシュ大学 (オーストラリア) |
| 短期研修のプログラム名 | モナシュ大学英語研修 |
| 留学した期間 | 1ヶ月 |

1. 留学前の準備 (応募のきっかけや動機、申込手続、語学対策など)

3年生は忙しいかなと思い、2年で行くことにした。海外に行ってみたかったし、今しか行けないと思った。留学前に語学対策をほとんどしなかったため、到着後に苦労した。

2. 研修内容や学校 (内容と時間数・形態、授業の感想、学生同士の交流など)

1日4時間午前か午後のグループに分けられ授業を受ける。テストによってクラスが分けられるが、クラスの八割くらい日本人で、あまり外国感はなかった。スピーキングに苦労した。毎日課題が出せれ、自習時間はかなり必要。

3. 生活 (住環境、食生活や健康管理、金銭管理、持参して良かったものなど)

ホームステイ先は、シャワーや洗濯などの制限がなく自由に使わせてくれたし、食事も基本的にはおいしいものが多かった。日本との気温差で体調不良にもなったが、通訳付きの病院が無料で診察できたので安心した。

4. 危機管理 (身を守るために気を付けていたことや危険を感じたことなど)

留学前のオリエンテーションを聞いて危機感を感じていたが、実際に行ってみると全然危険を感じなかった。

5. 留学を終えて感じること&留学を考えている学生へのメッセージ

まず、留学前の語学準備は非常に大切だと感じた、特にリスニングとスピーキング。1ヶ月では、語学力の成長は限られているかもしれないが、メルボルンはとても過ごしやすく良い街で、観光の時間も十分に確保でき満足した。留学はいつでも行けるというわけではないと思うので、チャレンジすることは良いことだと思う。

6. 研修費用 (さしつかえなければおおよその金額を教えてください)

| 内訳 | おおよその額 | 備考 |
|-----------------|----------|--------------------|
| 航空運賃&ビザ申請料 | 約 60 万円 | |
| 海外旅行保険 | | |
| 授業料 (教材費含) | | |
| その他 (小遣い、通信費など) | 150000 円 | |
| 計 | | 約 750,000 円 |